

本・ほん 【3・4年生】



はじめに

このリストでは、3・4年生のみなさんに読んでほしいおすすめの本を、読み物を中心に紹介しています。友だち、家族、SF、動物、昔話など、たくさんのテーマがありますので、ぜひ、お気に入りの一冊を見つけてください。

ともだち



『ひみつだけど、 話します』

堀川 理万子/作・絵
あかね書房 (Y913 札カ)

電車でんしゃが好きな足立あだち典生のりおくん。放課後ほうかごに電車でんしゃを見ていたら、同じクラスの小川おがわまやさんに会いました。「なにしてるの？」と聞かれた足立あだちくんは、自分だけのひみつひみつにしていた「電車でんしゃが止まっているように見える」やりかたおしを教おしえてあげて…。

ある町まちの3年3組ねんくみの子こどもたちの、小さなひみつひみつを描えがいた物語ものがたりです。

次はこれ！

むら おお

『さくら村は大さわぎ』

朽木 祥/作 大社 玲子/絵
小学館 (Y913 ㇿㇿ)

がっこう



『びっくりしゃっくり トイレそうじ大作戦』

野村 一秋/作
羽尻 利門/絵
佼成出版社 (Y913 ムㇿ)

班はんのメンバーがサボるせいで、毎日ひとりでトイレそうじをしている由治ゆうじ。「トイレそうじが好き」という校務員こうむいんの林はやしさんと仲良なかよくなったのをきっかけに、クラスで「おそうじ教室きょうしつ」を開ひらくことを思おもいつきますが…。

次はこれ！

しょうがっこう

『小学校がなくなる!』

麻生 かづこ/作 大庭 賢哉/絵
文研出版 (Y913 アㇿ)

かぞく



『かあちゃん 取扱説明書』

いとう みく/作
佐藤 真紀子/絵
童心社 (Y913 ㇿㇿ)

いつもうるさいかあちゃんかあのあつかい方かたを知れば、思い通りに動いてくれる！
ぼくはさっそく、取 扱 説 明 書 を 作 る こと に した。でも、かあちゃんのことをじっくり見ていると、意外なところも見えてきて…。

もし取 扱 説 明 書 を 作 っ た ら、お母さんには見つからないように気をつけて。

次はこれ！

『きっと、大丈夫』

いまた あきこ/作 黒須 高嶺/絵
文研出版 (Y913 イㇿ)

詩(し)



『たぬきのたまご 内田麟太郎・詩集』

内田 麟太郎/著
高畠 純/絵
銀の鈴社 (Y911 ㇿㇿ)

たぬきといえば、でっぴりでまるが
おで しょうしょうくさくて…

(「つきみそう」より)

自分のまわりのあれこれを、ユニークな目で見つめた詩集。これを読めば、世界がちがって見えるかも？！

次はこれ！

『わくわく こども詩集』

全国図書館協議会・田中和雄/編
童話屋 (Y911 ㇿㇿ)

SF



『AIロボット、 ひと月貸します!』

木内 南緒/作
丸山 ゆき/絵
岩崎書店 (Y913 ㇿㇿ)

自分そっくりのA I ロボット・エイトをひと月レンタルすることになった栄太えいた。エイトはなんでもよろこんで手伝ってくれるけれど、ロボットとの生活はハプニングつづき！

人とロボットの関係を 考える、笑いと涙の友情物語。

次はこれ！

『おとうさんがいっぱい』

三田村 信行/作 佐々木 マキ/絵
理論社 (Y913 ミㇿ)

どうぶつ



『本屋さんの ルビねこ』

野中 柊/作
松本 圭以子/絵
理論社 (Y913 ノㇿ)

本屋さんのかたすみで、ほこりからねこが生まれました。新しい世界は、ドキドキとわくわくがいっぱい！ ルビと名づけられたその子ねこは、店長のモシモさんといっしょに、たくさんの「はじめて」を経験していきます。

シリーズ7巻まで出ています。

次はこれ！

『ラビットホッピング！』

うさぎがぼくのパートナー!？」

マーリン・エリクソン/作 きただい えりこ/訳
森山 標子/絵 理論社 (Y949 イㇿ)

がいこくのはなし



『^{くち}口^{せ かい}ひげが世界をすくう?!』

ザラ・ミヒアエラ・オルロフスキー/作
ミヒアエル・ローハー/絵
若松 宣子/訳
岩波書店 (Y94 枙)

おばあちゃんが亡くなってから元気がないおじいちゃん。とつぜん出かけたと思ったら、買ってきたのはひげ用はさみにひげ用クリーム…。おじいちゃんは、ひげの世界チャンピオンをめざすんだって。ぼくもおじいちゃんを手伝わなくちゃ!

次はこれ!

『ふしぎなメリーゴーラウンド』

リーザ＝マリー・ブルーム/作
はたさわ ゆうこ/訳 こやま こいこ/絵
徳間書店 (Y94 ヅム)

がいこくのはなし



『アーマのうそ』

キャロル・ライリー・プリנק/作
谷口 由美子/訳
堀川 理万子/絵
文溪堂 (Y93 ヅリ)

あたらしい学校へ転校してきたばかりで友だちがいなくて、帰り道、ジュディに話しかけられて、思わず「あたし世界一大きな人形を持っているの」とうそをついてしまいます。世界一大きな人形の話はどんどん広まり、ついに学校のイベントで展示することになってしまい…。

次はこれ!

『ぼくの犬スーザン』

ニコラ・デイビス/文 千葉 茂樹/訳
垂石 眞子/絵 あすなろ書房 (Y93 デバ)

ちしき(りか)



『わたしはみんなのおばあちゃん』 はじめての^{しん か}進化のはなし』

ジョナサン・トウイト/文
カレン・ルイス/絵 真鍋 真/訳
岩波書店 (E ヲス)

ずーっと昔、特別な魚がいました。「さかなたちみんなのおばあちゃん」です。その後、「はちゅうるいとほにゅうるいみんなのおばあちゃん」が現れて…。

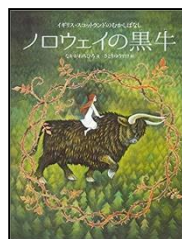
すべての生き物は、実はひとつの道すじでつながっています。その道すじ「進化」をのぞいてみませんか?

『ここにも、こけが…』

越智 典子/文 伊沢 正名/写真
福音館書店 (B47 枅)

次はこれ!

むかしばなし



『ノロウェイの^{くろうし}黒牛』 イギリス・スコットランドの むかしばなし』

なががわ ちひろ/文
さとう ゆうすけ/絵
BL出版 (E ヅウ)

あるところに、ノロウェイの黒牛とけっこんしてもいいと言う、うつくしいむすめがいました。すると、本当に黒牛がむかえにきたのです。むすめは、黒牛がやさしいこと、そしてのろいをかけられていることを知り…。

次はこれ!

『イワシ大王のゆめ』

かんこく 韓国のむかしばなし』

チョン・ミジン/再話 イ・ジョンギョン/絵
おおたけ きよみ/訳 光村教育図書 (E イヅ)

ちしき(れきし)



『300年まえから^{ねん}つた^{つた}わる とびきりおいしい デザート』

エミリー・ジェンキンス/文
ソフィー・ブラッコール/絵
横山 和江/訳
あすなろ書房 (E ヅラ)

300年まえから食べられているデザート「ブラックベリー・フル」を、4組の親子が料理する様子を見てみましょう。変わっていく人々の様子と、変わらないデザートのおいしさをえがいた絵本です。

次はこれ!

『はじまりは^びたき火』 ^ひ火とくらしてきたわたしたち』

まつむら ゆりこ/作 小林 マキ/絵
福音館書店 (E ヲバヤ)

ちしき(せいかつ)



『お蚕さんから^{かいに}糸と綿と』

大西 暢夫/著
アリス館 (B63 枹)

蚕は、服やふとんのざいりょうとなるため、人々に大切にされてきた虫です。いっぴきの虫の命からどのようにうつくしい糸や綿が生まれるのでしょうか。蚕を育てる家族の1年を写真で紹介します。

次はこれ!

『ねえさんの青いヒジャブ』

あお イブティハージ・ムハンマド、S.K.アリ/文
ハテム・アリ/絵 野坂 悦子/訳
BL出版 (E アハ)

おすすめの名作

『^{せんそう}チョコレート戦争』

大石 真/作 北田 卓史/絵
理論社 (Y913 枡)

『ちびっこカムのぼうけん』

神沢 利子/作 山田 三郎/絵
理論社 (Y913 カザ)

『^{てらむらてるお}寺村輝夫の^{ばなし}むかし話・^{ばなし}とんち話』シリーズ

寺村 輝夫/文 ヒサ クニヒコ/画
あかね書房 (Y913 テム)

『^{むくはとじゅう}棕鳩十^{どうぶつものがたり}まるごと動物物語』(全12巻)

棕 鳩十/作・著
理論社 (Y913 ムハ)

『^{まど}窓ぎわのトットちゃん』

黒柳 徹子/作 いわさき ちひろ/絵
講談社 (Y914 クヤ)

『ペちゃんこスタンレー』

ジェフ・ブラウン/文 トミー・ウンゲラー/絵
さくま ゆみこ/訳 あすなろ書房 (Y93 ヅラウ)

『^{くろ}黒ネコジェニーのおはなし』(全3巻)

エスター・アベリル/作・絵
松岡 享子・張替 恵子/共訳
福音館書店 (Y93 アバリ)

『^と飛ぶ教室』

エーリヒ・ケストナー/作 那須田 淳・木本 栄/訳
アスキー・メディアワークス 他(Y94 ケスト)

『^{おどろぼう}どろぼうホッツェンプロッツ』

オトフリート＝プロイスラー/作
中村 浩三/訳 偕成社 (Y94 プロ)

『^{なが}長^{した}くつ下のピッピ』

アストリッド・リンダグレン/作
大塚 勇三/訳 岩波書店 他(Y949 リンド)

『^{こんちゅうき}ファーブル昆虫記』

(ポプラ世界名作童話シリーズ)
J. H. ファーブル/作 伊藤 たかみ/文
大庭 賢哉/絵 ポプラ社 (B48 ファブ)

令和7年9月
編集:福島市子どもライブラリー
(Tel 526-4200)
発行:福島市立図書館(Tel 531-6551)